

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 塩原 吉博
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・篠原 啓一・木村 幸裕

(先週例会) 2018年5月30日 NO. 34

(本日例会) 2018年6月6日例会 (通算NO. 2840)

本日のプログラム(6月6日)

- ◎ 月例セレモニー ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ◎ ロータリーの友から

◎ 四つのテスト唱和

◎ ゲスト紹介

前常陸太田市教育長 中原 一博 様

◎ 会長タイム(塩原吉博会長)

こんばんは。27日に行われた地区大会にご参加いただいた14名の方、ご苦勞様でした。また、今回は都合で参加できなかった皆さん、来年はすでに日程も決まっております、県民文化センターでの開催ですのでぜひご参加ください。

本日は前教育長の中原さんにはお出でいただきましてありがとうございます。今年1月の竹下先生講演会には大変お世話になり、というかご迷惑をおかけしました。大谷社会奉仕委員長の思い入れもありあの講演会が実現したわけですが、我々が学校教育の場から離れている年代が多いため、日程の設定や参加者への案内の仕方などピント外れの不手際が多く、そこを本当に助けていただき、盛況に講演会を終えることができました。大谷委

員長も言っておりましたが、まさに中原前教育長さんのおかげです。

5月は青少年奉仕月間です。ロータリーにとって青少年奉仕は重要な課題であります、教育の現場が時代とともに変わっていることにしっかりアンテナを張っていないとピントがずれた奉仕活動になってしまうという危惧があります。教育の重要性を認識し、本日は勉強させていただきます。

◎ 幹事報告(塩原会長)

本日幹事・副幹事も多忙で欠席ということで、代わって連絡をさせていただきます、

- ① 6/6(水)東金砂神社願掛けあじさい植込み作業
10:00集合 出席の方は幹事まで
今年は各会員にもあじさいの苗(若宮八幡宮境内のあじさい)が配布されます。
- ② 第1分区よりのお願い
映画「ある町の高い煙突」製作資金のご協力をお願いします。次週チラシを配付します。

◎ 青少年奉仕委員会担当卓話

《塩原拓海委員長》

中原様、卓話を快く引き受けていただきまして誠にありがとうございます。中原様は3月まで9年間という長い間常陸太田市教育長としてご尽力されました。ご勇退を機に卓話をお願いしようと

会長と相談し、成井さんに間に入ってくださいました。ありがとうございました。個人的には、教育関係の会合でお客様として私どもをご利用いただいております、温かみのあるお人柄で接していただき、母は中原さんのファンであります。1年間この委員会に携わって来て、少子化ということで現場が変化しているのではないかと、それに伴って我々の奉仕活動も変化が必要なのではないかと考えました。そこで現在の教育の現場や教育のあり方をお聞きして今後の参考にしたいと思います。よろしくお願ひ致します。

◎ 卓話（中原一博様）

今日はお招きいただきありがとうございます。9年間教育長として務めさせていただき、ロータリーの皆様にも弁論大会やソフトデニス大会、食育の講演会等で教育を支えていただいて、太田はやはりすごいところなのだかと離れてみてしみじみ感じております。

朴感「日本には、いつの時代も『人づくりは国づくり』の考えが」 資料配布 以下抜粋

1. 戦後の教育の変遷

いつの時代も社会の要請を踏まえた教育改革が。昭和22年から約10年毎に学習指導要領が改訂。昭和36年からの改訂はいろいろな闘争があり、道徳の時間の新設や学力テストの導入等大きな角であった。平成32年からの改訂は、小学校5、6年生は英語科の新設、3、4年生は外国語活動の導入、道徳の教科化等。特にアクティブ・ラーニングと云って主体的・対話的で深い学びが強調されている。小学校では1時間授業が増える。

2. 最近の社会や教育界で気になること

・少子化の急激な進行・地域コミュニティの弱体化・父子、母子家庭の増加と就学援助費の増大・飽食、物が溢れる社会・子供から大人までスマホやゲームに釘付けの事態・子供が集団遊びから学べない社会・人として生きていくのに必要な資質が身に付いていない実態・殺人等の犯罪が頻繁に起こる社会

3. 教育の今日的な課題・問題等

・学力偏重・教育産業の繁盛・いじめや不登校、

虐待等の増加・親の過干渉、過保護からの指示待ちの行動・体験や経験不足から様々な技能等が未習熟・授業時間増加や指導内容の増大による過密日課・学校支援の弱体化と地域から支えられる学校の差・児童生徒の休養と教職員の勤務時間の問題

4. 教育の不変として求められること

5. これからの常陸太田市の教育で大事にしたいこと「夢を育み健やかに生きるひとづくり」

夢育(You make)の実現⇒生きる力の育成⇒心を耕す・知を磨く・体を鍛える

お：おおきくあれ(夢) お：おおしくあれ(挑戦)

た：たしかなれ(力)

様々なことに謙虚に向き合い、がむしゃらに挑戦していくような元気な太田っ子を育てたい

誰もが、社会貢献しながら幸せに行きたいという願ひを持っている⇒夢育 将来就きたい職業の実現に向けて、人としての在り方や生き方を身に付けていく。そのため、生きて働く力をしっかりと身に付けるようにしていく⇒学校の役割

6. 皆さんへのお願い

・児童生徒の体験活動への支援[最初からできる人はいない。やらないからできない]

・若い世代の親が参加できる活動の設定[親が子供の良さや成長を実感できる機会]

・少子化問題への積極的な関わり[様々な立場からの発想と提言、活動(地域性)]

◎ ニコニコボックス（平根委員）

共通テーマ

「中原前教育長様ようこそ

常陸太田ロータリークラブへ！」 15名

自由テーマ

「中原様本日は卓話誠にありがとうございます。」

塩原拓海

今週計 15,000円

累計 1,147,260円

◎ 出席委員会報（中郡委員長）

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
33名	16名(mu14)	3名	100.0%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ 1名)